

平成 22 年度 第 5 回研究企画委員会
議 事 録

1. 日 時：平成 22 年 11 月 24 日（水） 15:00～17:30

2. 場 所：日本応用地質学会 事務局会議室

3. 出席者：(アンダーラインは欠席)

大塚委員長，長田副委員長，阪元幹事，天野委員，池田委員，江口委員，大野委員

小野田委員，笠委員，佐々木委員，品川委員，田中委員，照屋委員

4. 討議資料

- ◆ 研究企画委員会 平成 22 年度第 4 回委員会議事録(案) (22 研企 V 資①)
- ◆ 地すべりの初生と評価に関する研究小委員会報告 (22 研企 V 資②-1)
- ◆ 岩盤分類再評価研究小委員会(第二期) 第 13 回議事録(案) (22 研企 V 資②-2)
- ◆ 廃棄物処分における地質環境調査・解析手法に関する研究小委員会 第 2 回議事録(案) (22 研企 V 資②-3)
- ◆ 教育普及委員会 第 2 回委員会報告 (22 研企 V 資③-1)
- ◆ 理事会 平成 22 年度第 8 回議事録(案) (22 研企 V 資③-2)
- ◆ 設立 50 周年記念出版物に関する資料 (22 研企 V 資④)
- ◆ 常置の研究部会について (22 研企 V 資⑤)

5. 議 事

5-1. 前回議事録の確認

案について、一部誤字を修正し、承認した。

5-2. 研究小委員会活動報告

(1) 地すべりの初生と評価に関する研究小委員会 . . . 阪元幹事

【報告事項】

- ・ 最終活動報告書案に対する池田委員、江口委員からの意見に対しては、ほぼ指摘どおり修正。今後、最終確認と校正を行い、報告書を完成させ、学会事務局に提出する。
- ・ 委員長候補である長谷川先生と第二期委員会参加予定メンバーにて 1/27 に準備会合を行う。

【意見等】

- ・ 最終活動報告書別冊資料については、守秘義務や著作権等の関係で閲覧不可とするのであれば、事務局保管としない方がよい。

(2) 岩盤分類再評価研究小委員会(第二期) . . . 江口委員

【報告事項】

- ・ 第 13 回委員会(平成 22 年 10 月 12 日開催)の内容について。
- ・ 技術書の DVD 化については、価格面でのメリットはほとんどないことが判明した。
- ・ 工程については、来年 10 月頃の刊行と講習会を目標として再構築した。

【意見等】

- ・ 原稿査読者については、研究企画委員会以外にも協力を求める必要がある。研究小委員会にて一次案を作成して欲しい。

(3) 廃棄物処分における地質環境調査・解析手法に関する研究小委員会 . . . (資料確認のみ)

【報告事項】

- ・ 第 2 回委員会(平成 22 年 10 月 8 日開催)の内容について。

(4) 応用地質学における地下水問題研究小委員会(第二期) . . . 長田副委員長

【報告事項】

- ・ 最終活動報告書については、最終的な作業中。早目に完成させる。

5-3. 常置委員会・理事会報告

(1) 応用地質学教育普及委員会・・・(資料確認のみ)

【報告事項】

- ・ 平成 22 年度第 2 回委員会(平成 22 年 10 月 21 日開催) の内容について。

(2) 総務委員会報告・・・長田副委員長

【報告事項】

- ・ 第 6 回委員会(平成 22 年 11 月 19 日開催)の内容について。
- ・ 学会事務局の移転計画が進んでいる。

(3) 理事会報告・・・大塚委員長

【報告事項】

- ・ 第 8 回理事会(平成 22 年 10 月 21 日開催)の内容について。
- ・ 常置の研究部会の設置に関して、継続審議事項となっており、研究企画委員会でも議論する必要がある。

5-4. 学会設立 50 周年記念出版物について・・・大塚委員長、阪元幹事

【報告事項等】

- ・ 出版物に関する現在までの動きについて。
- ・ 研究企画委員会が対応役となっている「応用地質学の構築のあゆみ」に関して、大塚委員長と担当の笠委員、小野田委員、阪元幹事で協議し、今後の具体的な作業内容を確認した。
- ・ 各委員に具体的な原稿執筆等の作業を依頼することもあるため、その際には協力願いたい。

5-5. 常置の研究部会(仮称)について

【審議結果】

学会内に設置することとなった研究部会の組織のあり方については、学会としての基本となる活動方針はもとより、研究、行事、教育普及、国際化と密接な関係があり、また、目的のうちどれを重点とするかによっても異なる。目的によって様々な位置づけが考えられるため、想定されるいくつかの案を挙げ、研究小委員会も含め、引き続き学会内にて議論していく機会を設ける。

なお、各部会を束ねる親組織を新たに設置する案は現実的でないという意見で一致した。

上記以外は、基本的には案に対して異論はなかった。

5-6. その他

- ・ 次回委員会開催日は、平成 23 年 1 月 14 日(金)15:00 より学会事務局にて開催する。

以 上